

みなみ

ほう

そう

南房総



第68号

令和5年5月11日

議会だより

3月定例会レポート

表紙写真募集！詳しくは22ページで

予算審査

5p

9人の議員が市政を質す～一般質問～

8p

議案審査

17p

視察報告

19p

こななまちづくりに期待します

21p



3月定例会

令和5年3月定例会は、2月27日から3月23日までの25日間開催され、報告1件、条例16件、一般議案4件、予算14件、発委1件を審議した。採決の結果、すべて原案のとおり可決した。

市長施政方針

市長 石井 裕

日本経済は、コロナ禍からの社会経済活動の正常化が進みつつある中、緩やかな持ち直しが続いていますが、その一方で、世界的なエネルギー・食料価格の高騰や欧米各国の金融引締め等による世界的な景気後退懸念など、日本経済を取り巻く環境は厳しさが増えています。当市におきましても、さまざまな業種の方々が経済的損害を受け、低所得層や一部の業種では、未だ厳しい状況が続いており、今後も社会情勢を注視していかなければならないと考えています。

令和5年度一般会計当初予算につきましては、「第2次総合計画・後期基本計画」及び「総合戦略」の中心的コンセプトである「子育て世代の維持・増加」の実現に向けて、当市の豊かな自然を最大限活かした、「自然との共生」によるまちづくりを基調とする、「子育て・教育施策」や「産業振興・経済振興施策」、「移住・定住施策」を切れ目なく強力に事業を展開してまいります。

また、将来に渡っての健全な財政を堅持していくため、「公共施設等総合管理計画」に基づいた、施設再編、転用などを進め、より一層の市税収納率の向上と経常経費の節減、合理化を図ってまいります。

令和5年度 主な会計別予算

会計名	令和5年度予算額①	令和4年度予算額②	増減額①－②
一般会計	260億7,500万円	238億6,900万円	22億600万円
国民健康保険特別会計	56億3,658万3千円	54億978万8千円	2億2,679万5千円
後期高齢者医療特別会計	7億6,107万6千円	7億4,754万5千円	1,353万1千円
介護保険特別会計	58億2,384万4千円	59億5,777万3千円	△1億3,392万9千円

3月定例会提出議案等議決結果

議案種類	件名	議決結果
議案第1号	南房総市個人情報の保護に関する法律施行条例の制定について	原賛案可決 賛成多数
議案第2号	南房総市情報公開・個人情報保護審査会条例の制定について	原賛案可決 賛成多数
議案第3号	南房総市情報公開条例の一部を改正する条例の制定について	原賛案可決 賛成多数
議案第4号	南房総市長期継続契約を締結することができる契約を定める条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決 全会一致
議案第5号	南房総市立小学校設置条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決 全会一致
議案第6号	南房総市学校給食センターの設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決 全会一致
議案第7号	南房総市家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決 全会一致
議案第8号	南房総市放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決 全会一致
議案第9号	南房総市特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決 全会一致
議案第10号	南房総市子ども医療費助成に関する条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決 全会一致
議案第11号	南房総市国民健康保険条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決 全会一致
議案第12号	南房総市国民健康保険税条例の一部を改正する条例の制定について	原賛案可決 賛成多数
議案第13号	南房総市三芳保健福祉センターの設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決 全会一致
議案第14号	南房総市とみうら元気倶楽部の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決 全会一致
議案第15号	南房総市企業誘致及び雇用促進に関する条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決 全会一致
議案第16号	市道路線の廃止について	原案可決 全会一致
議案第17号	市道路線の認定について	原案可決 全会一致
議案第18号	市道路線の変更について	原案可決 全会一致
議案第19号	指定管理者の指定について (南房総市丸山交流・体験センター)	原案可決 全会一致
議案第20号	令和4年度南房総市一般会計補正予算(第10号)	原案可決 全会一致
議案第21号	令和4年度南房総市一般会計補正予算(第11号)	原案可決 全会一致
議案第22号	令和4年度南房総市国民健康保険特別会計補正予算(第2号)	原案可決 全会一致
議案第23号	令和4年度南房総市後期高齢者医療特別会計補正予算(第1号)	原案可決 全会一致
議案第24号	令和4年度南房総市国保病院事業会計補正予算(第3号)	原案可決 全会一致

議案種類	件名	議決結果
議案第25号	令和5年度南房総市一般会計予算	原賛 案成 可多 決数
議案第26号	令和5年度南房総市国民健康保険特別会計予算	原賛 案成 可多 決数
議案第27号	令和5年度南房総市後期高齢者医療特別会計予算	原全 案会 可一 決致
議案第28号	令和5年度南房総市介護保険特別会計予算	原全 案会 可一 決致
議案第29号	令和5年度南房総市滝田財産区特別会計予算	原全 案会 可一 決致
議案第30号	令和5年度南房総市北三原財産区特別会計予算	原全 案会 可一 決致
議案第31号	令和5年度南房総市南三原財産区特別会計予算	原全 案会 可一 決致
議案第32号	令和5年度南房総市国保病院事業会計予算	原全 案会 可一 決致
議案第33号	令和5年度南房総市水道事業会計予算	原全 案会 可一 決致
議案第34号	南房総市立中学校設置条例の一部を改正する条例の制定について	原賛 案成 可多 決数
同意第1号	南房総市教育委員会委員の任命につき同意を求めることについて	原全 案会 可一 決致
諮問第1号	人権擁護委員候補者の推薦につき意見を求めることについて	原全 案会 可一 決致
諮問第2号	人権擁護委員候補者の推薦につき意見を求めることについて	原全 案会 可一 決致
諮問第3号	人権擁護委員候補者の推薦につき意見を求めることについて	原全 案会 可一 決致
発委第1号	南房総市議会の個人情報の保護に関する条例の制定について	原賛 案成 可多 決数

議案ごとの賛否

議案名	議員名	小川	林	吉田	高倉	川上	佐藤	神作	山田	鈴木	石井	阿部	安田	峯	川崎	長谷川	木曾	鈴木	川上
		伸二	克治	年和	かつ江	廣行	喜久雄	紀史	一洋	克哉	教宇	美津江	由貴	隆司	慎一	川博	貴夫	直一	清
議案第1号	南房総市個人情報の保護に関する法律施行条例の制定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○
議案第2号	南房総市情報公開・個人情報保護審査会条例の制定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○
議案第3号	南房総市情報公開条例の一部を改正する条例の制定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○
議案第12号	南房総市国民健康保険税条例の一部を改正する条例の制定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○
議案第25号	令和5年度南房総市一般会計予算	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	×	○	○
議案第26号	令和5年度南房総市国民健康保険特別会計予算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○
議案第34号	南房総市立中学校設置条例の一部を改正する条例の制定について	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○
発案第1号	南房総市議会の個人情報の保護に関する条例の制定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○

(賛否が分かれた議案のみ掲載) ○：賛成 ×：反対

令和5年度 南房総市一般会計予算



総額260億7,500万円

当初予算

3月7日の本会議、3月13日の予算審査特別委員会で予算案を審議した。主な質疑・答弁は次のとおり。

◇千倉地区社会施設・コミュニティ施設等整備事業実施設計業務委託料
1億1616万円

問 第1期、第2期工事すべての費用か。

生涯学習課長 第1期工事の実施設計にかかる費用。

◇子育て支援センター「ほのほの」大規模改修工事設計業務委託料
787万6千円

問 どんな改修を予定しているか。

子ども教育課長 空調換気の設備工事や給排水の衛生設備等を改修する。

◇千倉中学校校石積擁壁改修工事
1億3417万8千円

問 工事期間中、正門周辺で通行止めとなる道があるのか。工期はいつまでの予定か。

学校再編整備課長 車両の通行は無理になるが、歩行者は通行ができるように、安全を確保する。工期は令和5年度末を予定している。

◇朝夷行政センター管理費土地借上料
325万9千円

問 使用目的は。

副市長 朝夷行政センターが建っている土地の借地料。

問 市が土地を買う検討は過去にあったか。契約途中に買取ができる特約などはあるか。

管財契約課長 検討をしたことはなく、買取の特約の記載はない。



改修予定の南房総市子育て支援センター「ほのほの」



千倉中学校の石積擁壁

◇がん検診

5328万5千円

問 受診率は低下傾向なのか。

健康推進課長 令和元年の台風から始まって、コロナ禍という事もあり低迷している。

問 検診を受けた人数

に対して、がんが発見

されたケースはどのくらいあるのか。

健康推進課長 令和4年度の実績で前立腺がん0・75%・乳がん検診0・08%・大腸がん検診0・1%。

◇農業経営収入保険加入促進事業補助金

144万4千円

問 何件分なのか。保険料は経営規模によって違ってくるのか。

農林水産課長 令和4年度33戸と新規が11戸。令和5年度は20戸の見込み。収入に同じ

て区分され保険料が変わる。

原案どおり可決

反対討論

千倉地区社会体育施設・コミュニティ施設等実施設計業務委託料について、費用増加と利便性の低下を含め、この計画には変更が必要と考えるため、反対する。

賛成討論

「子育て支援」、「教育の充実」、「仕事づくりの応援」、「移住・定住の促進」などの「子育て世代の維持・増加」に向けた取組みまた、安全安心な行政サービスを確保する公共施設の再編整備事業などは、市民の負託にこたえる必要不可欠な予算であると理解し、賛成する。

採決の結果、原案どおり可決



◎国民健康保険特別会計予算

◇国民健康保険税

9億2002万7千円

問 国保が広域化する前の平成29年度の一人当たりの国保税の金額は。

保健年金課長 97,699円。

反対討論

一人当たりの国保税が、平成29年度と比べても2041円増え、10万100円となるので、反対する。

採決の結果、原案どおり可決

◎後期高齢者医療特別会計予算

◎介護保険特別会計予算

◎滝田・北三原・南三原財産区特別会計予算

◎国保病院事業会計予算

◎水道事業会計予算

原案どおり可決

一般会計補正予算 第10号・第11号

8億4,978万8千円減額 267億5,128万2千円に

2月27日・3月7日の本会議、3月13日の予算審査特別委員会で予算案を審議した。主な質疑・答弁は次のとおり。

◎一般会計補正予算(第10号)

出産・子育て応援給付金支給事業(妊娠時5万円、出産時5万円)2262万円追加。

問 流産、死産の場合は、扱いはどうか。
保健福祉部長 給付対象となる。

原案どおり可決



◎一般会計補正予算(第11号)

8億4978万8千円減額。

◇財政調整基金費

43万9千円

◇公共施設等再編整備基金費

基金費

1852万円

問 財政調整基金と公共施設等再編整備基金の年度末の残高は。

企画財政課長 財政調整基金は35億7477万円。公共施設等再編整備基金は76億5189万6千円。

◇土地売り払い代金(旧白浜学校給食センター跡地)

1852万円

問 基金に積み立てるようだが、売り払い契約日はいつか。売り払い前の貸付期間と金額はどうだったのか。貸付時の収入見込み額はいくらの予定だったのか。

農林水産課長 令和4年に売買契約を締結。貸付期間は、令和3年7月から令和33年3月までの29年9カ月を予定していた。貸付額は、月75万4224円。総額2243万8164円の予定だった。

◇宅地耐震化推進事業

87万6千円減額

問 大規模盛土造成地第2次スクリーニング計画とは、どのような計画か。市内で大規模な造成が計画されているのか。

建設課長 大規模な盛土で造成された造成地

を国が抽出し、市で現場を調査し、盛土に異常があるようなら、それに対策する工事を実施するよう指示があるが、今回異常はなかった。今後も巡回、5年に1回の定期点検を実施していく。今後、大規模な造成計画は、今のところはない。

◇道の駅総務費

110万1千円

問 道の駅富楽里とみやまのテナントに家賃分を補てんするのとこのだが月額家賃はいくらか。

観光・ロモーション課長 富楽里農産は約26万円、岩井富浦漁協は約12万円、富山商販は約17万円。

原案どおり可決

◎国民健康保険特別会計補正予算(第2号)

電子カルテ導入が先送りとなったため、国保病院事業会計繰出金4

千万円を減額し、56億2546万6千円に。

原案どおり可決

◎後期高齢者医療特別会計補正予算(第1号)

後期高齢者医療広域連合納付金を1076万3千円減額。7億3678万2千円に。

原案どおり可決

◎国保病院事業会計補正予算(第3号)

◇収益的支出・雑損失 800万円

問 雑損失が800万円増で1500万円だが、増額理由と内訳は。

富山国保病院事務長 薬品や診療材料の仕入れ時にかかる消費税は、診療報酬で得られないので、薬品等の消費税分を病院が負担する。

原案どおり可決

9人の議員が市政を質す

一般質問



林 克治議員

給付型奨学資金貸付制度の導入は難しいか

市独自の給付型奨学金は引き続き検討する

奨学資金貸付制度

問 奨学資金貸付制度の貸付け実績と貸付けの要件は。

教育長 令和5年2月1日現在、18人に貸付けを行っており、71人が償還中。令和3年度4人、令和4年度4人、令和5年4月からの新規貸付者は3人が内定。基金の額は約1億3500万円、令和4年度末の貸付額は約9800万円、3700万円程度の残高が見込まれる。要件は本市に住所を有し、引き続き1年以上居住する者、または本市に住所を有し、引き続き1年以上居住している者の子弟であること。学業の成績

が優れ、性行が正しい者であること。経済的理由により就学が困難な者であること。

問 現在の滞納者の状況は。連帯保証人が返済しているケースはあるか。

教育次長 返済終了期限が過ぎても貸付金が残っている人は7人、未返済額は約282万円。連帯保証人が返済をしているケースはない。

問 他市では就労のためにUターンをし、5年間居住すれば返還を免除する制度があるが本市ではどうか。

教育次長 2分の1の特別交付税措置はあるが、本市の財政に、相当な負担があ

ると思われるので、総合的な観点から、今後検討していく。

オンライン市政懇談会

問 開催後の総括と今後の方向性は。

市長 参加者の安全を最優先し、オンライン開催を決定し、23人の参加があった。今後の開催は、基本的には例年どおり対面式での開催を考えているが、多くの市民が参加できるように、インターネット中継やオンライン開催も含めて検討していく。

問 初のオンライン市政懇談会のために新たに購入した機材やソフトはあるか。

総務部長 普段の業務で使用しているウェブカメラやパソコンを使用したため、新たな機材やソフトの購入はない。



対面形式での市政懇談会の様子（平成30年度）



空店舗が目立つ白間津の花畑の売店



増えてしまった遊休地



高倉かつ江議員

花畑の景観を守る条例の制定は

景観に関する施策については慎重に検討

千倉町白間津地区の花畑

問 観光資源である花畑からの景観を守る条例の制定をしてはどうか。

市長 景観の保全と活用は重要である

と認識しているが、慎重に検討していかなければならぬ。

問 今年は花畑の半分近くが遊休地と化しているが、対策をどのように考えているか。

市長 地域での話し合いにより、目指すべき将来の農地利用の姿を明確化する地域計画を定め、地域内外から農地の受け手を幅広く確保し、農地バンクを活用した農地の集約化を進めよ

うと考えている。
問 駐車場側の売店の空き店舗の今後の利活用は。

市長 現在は2店舗のみ利用となっており、今後も関係団体と協議し、利活用の検討をしていく。

問 花の時期は毎日トイレ掃除をすべきでは。

商工観光部長 1月から5月は週に3日、業者に委託している。状況を確認しながら、トイレの清掃回数を増やすなどの対応を検討していく。

ファミリー・サポート・センター事業

問 会員登録してれば当日利用も可能か。

教育長 利用する2カ月前から前日まで申し込みし、申請内容を確認の上、事前打合せを行うため、基本的に当日の利用は困難。

問 提供会員の報酬は低すぎるのでは。

教育長 会員同士で子育てを支援する相互援助の有償ボランティア活動のため、現在設定している報酬となっている。

問 活動内容を相互に報告者ノートで共有しているか。

教育長 ファミサポ連絡票により相互に確認している。

問 提供会員が保育活動記録したファミサポ連絡票を依頼会員が継続的に活用できるか。

教育次長 依頼会員が活用できるよう子育て支援センター「ほのほ」でファイルなどに綴じ込む方法等を検討していく。



吉田 年和議員

説明する機会を設けないのか

説明会を実施することは考えていない

道の駅富楽里とみやま大規模改修工事

問 産業廃棄物の撤去費用およそ4700万円は税金で支払う

べきではないと思うが。

市長

コンクリートがらの撤去費用が約1200万円、汚染土の処分費用が約3500万円。コンクリートがら

撤去費用については、東

亜建設工業株式会社と費用負担について協議を

している。今回の工事に伴って発生した汚染土の処分費用については市が負担するべきものと考えている。

千倉地区社会体育施設・コミュニティ施設等整備構想

問 第2期工事について、通年型プール整備の予算はどれくらいか。

教育長

体育館とB&G海洋センタープールの解体などを含め、概算で約15億円を見込んでいる。

問

予定される維持費の追加は年間どれくらいを見込んでいるのか。

教育長

現時点では、概算で年間約3600万円を見込んでいる。

問

旧忽戸小校舎にはアスベストを含む建材が使用されているとのこと。かなりの高額の処理費用がかかると思うが、解体にいくらかかるのか。

教育次長

概算で約1億1千万円程度を見込んでいる。

問

市内在住者から説明が足りないという声がある。市内全域に説明する機会を設けないのか。

教育次長

ホームページに同様の資料を掲載し、千倉地区以外の市民にも周知ができていないと考えている。



工事中の道の駅 富楽里とみやま



旧忽戸小体育館



木曾 貴夫議員

工事の分割に至った経緯は

総合的に検討した結果、事業2分割する

千倉地区社会体育施設・コミュニティ施設等整備構想

問 事業費が着工時点で20%以上増加が見込まれるとのことだが、何%以内なら分割しなくて済む見込みか。また、20%は金額にしていくらか。

教育長 事業費の増加は、国土交通省公表の建設工事デフレーター数値の伸び率から推測すると、着工時点で20%程度の増加も予想される。総合的な検討の結果、事業を2期に分割することを判断しているので、何%以下であれば分割しないといった想定はしていない。事業費の増加額については、総事業費を約38億円とし、20%増加すると見込んだ場合、7億6千万円。

問 旧忽戸小学校舎の解体について、令和4年12月20日の議員全員協議会で着工時期を令和6年度当初からとの説明があったが、違いは何か。また、令和6年度当初から着工しなければならぬ理由は。

教育長 議員全員協議会では、施設整備工事を2期に分割すること、施設配置を既存校舎のある北側に配置することを説明し

た。第1期工事の施設整備工事スケジュール上、既存校舎の解体から始め、その跡地に新たに施設を整備する計画。第2期工事では、既存体育館を解体した後、その跡地に通年型プールを整備する計画で、第2期工事の着工時期が未定のため、既存体育館は第2期工事の実施まで解体せずに活用する。施設整備を円滑に進めるため、既存校舎解体は、工事着手後、速やかに実施することとなる。



旧忽戸小学校



川上 廣行議員

介護人材確保対策事業の見直しを

国や県などの動向に注視し検討する

介護人材確保対策事業

問 事業内容は。

市長

研修費用の一部助成制度で、介護職員初任者研修5万円、実務者研修10万円を上限として費用の2分の1を助成する。

問 補助を受ける要件として、介護施設

等に勤める者であるが、障害者施設従事者は含まれるか。

保健福祉部長

障害者施設従

事者は含まれていないが総合的、体系的な支援策を県に要望している。

市長

介護人材確保対策事業の効果は、研修の受講や介護福祉士の資格

取得が給料のベースアップにつながるため、施設等の職員の定着率に寄与し一定の効果はある。

問

人材不足が緩和されにくい理由として収入の問題がある。介護業界を今後明るくしていくために、更なる支援を考えるべき時代ではないか。

保健福祉部長

事業者にヒアリングを行い、現場の声を丁寧に聞きながら、人材確保と定着の取組を検討していきたい。

問

人材確保・定着の一環として介護従事者に対して支援を行う考えはあるか。

保健福祉部長

実施可能な支援の方策について検討する。

防犯対策

問

市内の防犯カメラ設置台数は、

市長

館山警察署と協議を行い、8か所設置。

問

犯罪を未然に防ぐ町づくりとして、8台の設置では少ないの

ではないか。

市民生活部長

警察でも設置している。犯罪抑止などに効果があるため、市においても設置を検討する。

問

今の時代に合わせ増設を考えても良いのでは。

市民生活部長

館山警察署と増設に向けた協議を行い、設置する場合は、

県補助金を活用する。

問

家庭用防犯カメラ設置の補助金制度を設ける考えはないか。

市長

犯罪抑止に効果があると思うので要望として伺う。

問

市民を守るために、補助金制度の予算を組んで早期にやるべきでは。

市民生活部長

要望として伺う。

南房総市 Minamiboso City

現在位置
ホーム > 医療・健康・福祉 > 高齢者福祉・介護保険 > 介護人材

介護人材確保対策事業

初版公開日:[2020年04月01日]
更新日:[2021年4月1日]
ID:9998

介護職員初任者研修・介護福祉士資格取得に係る実務者研修の受講費用を一部助成します

介護人材確保対策事業 市 HP
<https://www.city.minamiboso.chiba.jp/0000009998.html>



防犯カメラ



安田美由貴議員

個人ボランティアに、ごみ袋を配るべきでは

方法を検討中

海岸清掃する個人ボランティアへの支援

問 個人ボランティアが清掃センターに持ち込んだごみを無料でできないか。

市長 先行事例を参考に、検討する。

問 館山市のように海岸ごみの写真を送り、申請書を書けば収集してもらえる体制を取れないのか。

建設環境部長 ボランティアが参加しやすい体制を検討する。

富楽里コンクリートから調査

問 平成19年10月に所有権が岩井土地改良区から市に移った。高速道路側の農地からコンクリートがらが出た。工事を許可し、調べる側の責任は問われないのか。

市長 責任の所在は調査中。

問 県道沿い南側、高速バス駐車場は、どんな土地だったのか。

商工観光部長 民間企業の工場跡の工場跡地を、旧富山町が購入したと聞いている。

問 この土地は「過去に鋸南・富山・富浦のごみ焼却灰の上に、高速道路建設時に発生したコンクリートがらを埋めてあるが、掘り返さ

なければ問題ないと県が判断した」との情報がある。コンクリートがらの調査をしないのか。

商工観光部長 敷地内の掘削予定がないので調査しない。

酪農家への支援

問 2月、酪農関係者と消費者の集会にオンライン参加した。「酪農家の98%が赤字。乳価は横ばい。酪農家アンケートでは、辞める11%、3月中に改善しなければ辞める16%」と深刻な状況が報告された。市や国の事業を継続すべきではないか。

市長 支援を既に検討している。

問 当初予算で、自家配合飼料の機械購

入費補助金が計上されたが、現金支援が必要だ。

EUやアメリカには牛乳の価格補償制度がある。日本の酪農家にも、乳価と飼料価格との差額を補填する直接的な

支援を求める。

国の国産飼料利用拡大緊急酪農対策補てん金の申請は、何件か。

市長 県みるく農協と安房農協で46件、1278万円。



コンクリートがら





阿部美津江議員

ヘアウイッグ・医療用補整具購入費等の助成を

事例を参考に検討する

ヘアウイッグ・医療用補整具負担軽減

問 アピアランスケアに対するニーズが高まっているが。

市長 外観の変化などにより、社会との関わりが減ってしまうことがないよう支援することは、よりよい療養生活を送るためには必要なことだと認識している。

市民サービスの向上

問 マイナンバーカードの安全性は。

市民生活部長 顔写真入りのため

対面での悪用は困難。ICチップの部分には税や年金などプライバシー性の高い情報は入っていない。口座番号や医療に係る情報は、手続

を受け付ける行政職員

だけが、手続に必要な情報に限りアクセスすることができ。オンラインで使用するためには本人しか知らない暗証番号が必要で、入力を一定回数間違えるとカードがロックされるとカー

ドがロックされるとカー

ドがロックされるとカー

ドがロックされるとカー

問 利便性を向上させるために、行くための取組は。

市長 開庁時間に来庁できない方のために、住民票などのコンビニ交付・証明書等の休日交付・マイナンバーカードの夜間休日交付を行い、体育施設や公民館等のオンライン予

約鍵貸出しシステムを導入した。

問 書かないワンストップ窓口の検討状況は。

総務部長 市民目線での窓口

改革を進めるため、令和6年度中の運用を目指す。

子育て支援

問 出産・子育て応援給付金支給事業の概要は。

市長 妊娠届出時から出産・育児まで、関係機関と連携しながら必要な支援を行う伴

走型相談支援と、妊娠時に5万円・出産時に5万円を支給する経済的支援の二本立てとなつ

ている。

サニタリーボックス

問 男性用トイレへのサニタリーボックス設置の考えは。

市長 男性もおむつや尿漏れパッドを使用する方が増えていくことから設置を検討していきたい。



市役所に設置されたサニタリーボックス



佐藤喜久雄議員

南房総市独自の支援金制度は

限られた予算の中で慎重に考えていく

移住定住の促進

問 館山市との定住自立圏共生ビジョンにおける取組みは。

市長 2市による情報の一元化や移住相談窓口のワンストップ

化により、相談窓口の連携や充実を図っていく。

問 高校3年生にふるさと納税のPRをすることにより、将来にわたり、ふるさと南房総を意識してもらえないのでは。

市長 都内や東京近郊の小中学校との交流を深め、宿泊を伴う

総務部長 近隣市町や各学校の意見を聞きながら、ふるさと納税制度を広く周知していきたい。

問 校外学習を誘致するなど、将来を見越して南房総を好きになる人を増やすための種をまくことも有用では。

総務部長 修学旅行や校外学習といった教育旅行の誘

致を、観光協会など関係団体と連携して実施しており、今後このような取り組みを充実させていきたい。

問 移住定住の支援金について、他の市町にはないハードルの低い南房総市独自の制度があれば、移転に対してかなりのインセンティブを与えることができるのでは。

総務部長 移住者のスポーツを通じて地域コミュニティを形成されることは重要と考えるが、移住定住の取り組みとしての軽スポーツの振興と連携については今後検討していきたい。

の大会には、都会からの移住者を含め多くの方が参加している。

移住者が新たに地域のメンバーとして活動していく環境づくりの環境として、また市民の健康促進のためにも、グラウンドゴルフを南房総市が取り組むメイ

位置づけ、アピールしていく考えはないか。

の大会には、都会からの移住者を含め多くの方が参加している。

移住者が新たに地域のメンバーとして活動していく環境づくりの環境として、また市民の健康促進のためにも、グラウンドゴルフを南房総市が取り組むメイ

位置づけ、アピールしていく考えはないか。



南房総市移住・定住ガイドブック

総務部長 支援制度の検討にあたっては、限られた予算の中で、誰に対してどのような支援を行うことが、市の施策を行うにあたって効果的か、慎重に考えていきたい。

問 南房総市グラウンドゴルフ協会主催

移住者の方が、軽スポーツを通じて地域コミュニティを形成されることは重要と考えるが、移住定住の取り組みとしての軽スポーツの振興と連携については今後検討していきたい。

南房総市グラウンドゴルフ協会主催



小川 伸二議員

高校生の通学費支援について検討を求める

通学の現状を踏まえ総合的に検討を行っていく

子育て支援

問 高校生の通学について、公共交通の便数減少や通学費の値

上りなどで家庭負担も増大している。保護者の送迎が前提となっている地区もあり、その負担を軽減するために支援が必要ではないか。また、高校生は公共交通の主な利用者でもあり、公共交通の機能維持にも関係してくる。市の考えは。

市長

市域全体における高校生の通学の現状などを踏まえながら、総合的に検討をしていく。

問

一時保育ニーズへの対応について、希望する施設に預けられない時の対応などはどうか。

教育次長

希望する施設で受入できない場合は他の施設を紹介している。初めて利用する場合は、子どもの様子が分からず、お預かりできない場合もあるが、各子ども園では、家庭保育している親子を対象に、育児相談や園庭開放などの支援をしているので利用を進めていきたい。

庁内のデジタル化

問 市民の利便性向上のため窓口支払い

のキャッシュレス化を求めたい。現在、窓口支払いの扱い件数はどのくらいか。

市民生活部長

住民票や印鑑証明などで年間3万6千件、金額は約1620万円。一件あたり約448

問

円の扱いになる。小銭の枚数も多く必要となり、キャッシュレス化の効果は高いと思うが今後どのような検討をする予定か。

総務部長

専門家を含めた各窓口

担当課による検討会を開催し、市民ニーズと運用コストに重点を置き、窓口キャッシュレス決済の導入を検討していく。

問

当市は各地域センターや各課が分散している。拠点間のデジタル化や本庁に出向かずとも相談できる体制など検討できないか。

総務部長

今後は、市民が地域センター等に来ることなく、自宅等から相談受付ができる体制の検討を行っていく。



キャッシュレス決済とミニセルフレジ (東京都三鷹市)

議 案 審 査

総務

令和6年度に 白浜と千倉の中学校が統合 南房総中学校に

3月8日、総務委員会が開かれ、付託された議案を審査した。主な質疑・答弁は次のとおり。

◎市立中学校設置条例の一部改正

所在地は現千倉中学校とし、名称は南房総中学校とする。

問 校名の応募内訳は。

学校再編整備課長 329人から149点、千浜41点、朝夷・南房総それぞれ17点、黒潮10点。

問 南房総中学校とした経緯は。

学校再編整備課長 校名部会で選ばれた3点を、白浜・千倉地区学校再編検討委員会で最終選考し、意見具申されたものを上程した。

◎家庭的保育事業等設備運営基準条例の一部改正

問 事業者はあるのか。子ども教育課長 ない。

◎学校給食センター設置管理条例の一部改正

令和5年度から嶺南学園敷地内に炊飯センターを開設。

問 給食センターはオール電化か。停電時はどうなるのか。

◎放課後児童健全育成事業の設備運営基準条例の一部改正

学童保育所を運営する事業者が、安全計画

◎特定教育・保育施設・特定地域型保育事業の運営基準条例の一部改正

教育総務課長 外房学校給食センターはガスと電気併用。内房学校給食センターはオール電化。停電時は調理業務ができない。炊飯センターの燃料はガス。自家発電装置があるので、炊飯のみ可能。

◎市立小学校設置条例の一部改正

三芳小学校敷地の境界確定測量で、地番変更が生じた。

◎長期継続契約締結条例の一部改正

医療提供に必要な物品の賃貸借やソフトウ

を策定し、必要な措置を講じる。

問 対象事業者は。

子ども教育課長 富浦・富山・三芳・千倉・嶺南学童保育所、富山の白鳩保育園、白浜のこども森。

◎特定教育・保育施設・特定地域型保育事業の運営基準条例の一部改正

工アの使用許諾などを追加。

◎個人情報保護法施行条例の制定

市が個人情報保護法の適用を受けるため、現在の個人情報保護条例を廃止し、法施行条例を定める。

◎情報公開条例の一部改正

個人情報保護法が定める不開示情報と、情報公開条例が定める不開示情報に違いがあるので、法律に合わせる。

原案どおり可決

福祉

国民健康保険税 一人当たり7361円増

3月9日、福祉委員会が開かれ、付託された議案を審査した。主な質疑・答弁は次のとおり。

◎国民健康保険税条例の改正

問 条例改正で国保加入者1人当たりの税額

はいくらになるのか。

保険年金課長 年間10万円100円。令和4年度比7361円の増。

問 滞納件数・短期保



炊飯センター

査 審 案 議

除証・資格証明書は、近年増加傾向か。

保険年金課長 いずれも減少傾向。

問 これまで6月議会で上程されていたが、なぜ3月議会で上程されたのか。

保険年金課長 平成30年度以降、税率は県の標準保険税率を参考に市の税率が示され改正を検討し、3月議会で上程した。

反対討論

国保加入者は無職や非正規の人が多く、物価高騰の中、2年かけて増税すれば滞納者増が考えられるので、反対する。

採決の結果、賛成多数で可決

◎子ども医療費助成条例の一部改正

高校3年生まで対象を拡大。

問 同じ月に同じ医療機関へ通院6回以上、入院11日以上の場合、300円の保護者負担は不要か。

社会福祉課長 負担はない。

◎三芳保健福祉センターの設置管理条例の一部改正

大規模改修が完了し浴場を削除、機能訓練室を中会議室とする。

問 浴場は大規模改修でなくなったのか。

健康推進課長 以前から休止していた。大規模改修で印刷室と感染症対策の倉庫となった。

問 機能訓練室を中会議室に変更した理由は。

健康推進課長 平成14年の竣工当時は、機能訓練をこの場所で実施していた。現在は機能訓練

練としての利用はなく、会議室として使用する機会が多いことから中会議室とした。

◎国民健康保険条例の一部改正

出産育児一時金を増額。

◎とみうら元気倶楽部設置管理条例の一部改正

ボイラー故障や機械類の老朽化で、浴室を廃止。

原案どおり可決

産 業

丸山交流・体験センター(株)JASが5年間指定管理

3月9日、産業委員会が開かれ、付託された議案を審議した。主な質疑・答弁は次のとおり。

◎市道の廃止

私有地内の市道を地権者の申し出で廃止。**問** 廃止後はどうなるのか。

建設課長 生活道路として周辺の人も利用可能。未舗装の私有地内の道路が市道認定されていたので、地元区とも協議し廃止する。

◎市道路線の認定

生活道路3路線を認定。

◎市道路線の変更

道路改良による起点、生活道路の機能がない終点、圃場整備完了による終点、合計7路線を変更。

◎企業誘致雇用促進条例の一部改正

対象事業者の要件緩和、立地奨励措置の見直し。

◎指定管理者の指定(丸山交流・体験センター)

令和5年4月から令和10年3月末まで、(株)JASを指定。

原案どおり可決



路線変更した市道(市道下三原33号線)

思い込みからの脱却

朝礼から始まる新しい自分へ

講師

（株）てっぺん 代表取締役会長 大嶋 啓介氏

千葉県南市議会議長会議員研修会

令和5年1月17日

とのことでした。

大嶋氏は、このト

「元気で本気の朝礼」を
行い、今日一日どうし

たいのか？何を意識し

ていくのか？なりた

自分を宣言し、必ずで

きる！やってやる！そ

んなメンタルトレーニ

ングを毎日行っている

は無限の可能性がある。

人間の脳は思い込みが

現実になってしまうよ

うにできている。

「どうせ無理」を変え

てもらうため講演会を

続けているそうです。

大嶋氏自身「自分はダ

メな人間だ」と思い込ん

で一時は社会から逃避し

たが、「自分の心が変わ

れば、周りも変わる」ト

レーニングに出会い人生

観、行動が変わったと

ことでした。

「本気の朝礼」の一部

を研修会で体験しまし

た。皆様、今日一日何を

やりたいのかご家族に

話をしてみてはどうで

しょうか。

疲弊した観光を立て直すには・・・

講師

観光庁 観光地域振興課 実重 貴之氏

安房3市1町議会議長会議員研修会

令和5年2月3日

安房3市1町議会議

主催の研修会が鴨川市役

所で行われました。

今回は新型コロナウイルスに

よる行動制限が緩和さ

れる中、新型コロナウイルス

イルス感染症で疲弊し

た安房地域の重要な産

業である観光を立て直

すため、どのように活

動をすべきなのか、な

ど研修しました。

国の出前講座を活用

し、観光庁観光地域振

興課の實重氏を講師に

オンラインにより「観

光による地域振興の取

り組みについて」と題し、

観光地域づくり法人の

役割など学びました。

海外の取り組みが紹

介されて、ハワイのリ

ゾート地はどう発展し

てきたのか。また、国

内の取り組みでは、愛

媛県での取り組みの説

明がありました。

研修を受けて、感じ

たことは、観光地域づ

くりを成功させるには

地域資源の魅力をどう

発展させ、物づくりを

していくか。とても参

考になる研修会でした。



講演を行う大嶋氏



研修の様子

研修報告

産業委員会視察研修

挑戦は地域を守る

女性猟師の有害鳥獣対策を学ぶ

三重県亀山市・伊賀市 令和5年2月7日～8日

産業委員会では、三重県亀山市猟友会と伊賀の里モクモク手作りファームへ委員を派遣し視察調査を行いました。近年、野生動物による農作物を荒らす被害

は、営農意欲の減退や耕作放棄地の増加にもつながり、深刻度は増している状況であります。

亀山市猟友会では、自治体からの委託を受けて、イノシシ・鹿・サ

ル等の有害鳥獣捕獲に取り組み、令和元年度の豚熱の発症で捕獲数は減少したものの特定鳥獣管理計画に基づき期間限定での狩猟成果をあげています。

十数年前に移住し、ご家族と共に小さな家庭菜園からスタートさせ今では大規模農園を営む猟友会メンバーの吉川文様は、10年前に猟銃免許を取得し、女性猟師として活躍されております。

男性ながら、木々に上り親機（基地局）を設置し、仕掛けたくくりわなや箱わなに子機を設置し、捕獲できたら携帯電話に通知が届くIoTを活用した捕獲管理を

導入しました。

通知を受け、猟銃による駆除を行い、ペット用の餌として活用し、その他は指定された密閉バケツに入れたのち、一般ごみとして焼却処分となるとの説明を受けました。また、くくりわなの設置時に危険がないように、自作で工夫するなど学ぶことができました。

伊賀の里モクモク手作りファームでは、農業振興を通じた地域の活性化や農村文化の保護・継承をコンセプトに、年間を通じて様々な体験ができる農業体験やパンやウインナーの手作り体験・動物ふれあい体験など園内各所に整備されていきました。今回の視察を通して学んだことを産業委員会所管事務調査に生かして参りたいと思います。



研修の様子



IoTを活用した檻



こんなまちづくりに期待します

地域崩壊の足音



みがみあきのり
御子神 昭則さん

50代も中盤にさしかかり周りを見回すと、地域を支える組の活動や神社、お寺、農地維持の活動がままなくなっていることをひしひしと感じます。

農業を生業にしていますが、労働力の確保もままならず、全国から募集しているのが現状で、外国人の派遣社員も受け入れなんとかやりくりしています。

このままでは地域を存続させることが難しくなると考えます。一朝一夕に子どもが増えるはずもなく、生産人口と言われる15歳から64歳までの人口は急降下、誰かが貧乏くじを引き一人3役なんていう地域になりかねません。

「地域はみんなで守るもの」を、合い言葉に老若男女問わず全員参加型のコミュニティを形成して欲しいと考えます。

最後に、新規の就業ばかり補助金が目立ちますが自営業の後継者に対しても手厚い補助を検討していただきたいと思います。大切な地域を守る力です。南房総市議会の皆さんで変えていってください。期待しています。

明るい未来へ



かんざわ
神澤 ほのみさん

今年からこの地を離れる私は、改めて南房総で過ごした18年を振り返りました。たくさんの友達と自然に恵まれた環境の中で成長してきたことを実感しました。今までの思い出は違う地に行っても心に残り続けると思います。

しかし、南房総市の出生率は低下しており、この地で育つ子どもたちが少なくなっていることに寂しさを感じます。

南房総での思い出を未来に繋げ、発展させることができる子どもたちの存在はとても大きなものです。だからこそ、子どもたちがこの地でしかできない経験とその発信が大事だと思います。

田畑や堰を探検したことや生き物に触れられたことは私だけでなくこの地で育った多くの人が持っている特別な思い出です。そんな思い出を作れる機会を増やすとともに、他の地域や次の世代に伝えることが明るい未来への第一歩になるのではないのでしょうか。

私も新しい環境で、自分の感じてきた南房総の温かさを伝えていこうと思います。

議会広報編集特別委員会では、市民の皆様のみちづくりに対するご意見・ご要望の投稿を募集しています。掲載を希望する場合は、本文は400字以内、顔写真が必要です。

連絡・投稿先 南房総市富浦町青木28番地

議会広報編集特別委員会 TEL 0470-33-1111 FAX 0470-20-4595



表紙の写真を募集します

市議会では年4回（5月・8月・11月・2月）議会だよりを発行しています。開かれた議会を目指し、より市民に親しまれるため、表紙写真を募集しています。

募集する写真

市内で撮影された四季の風景、イベントなど

応募資格

市内在住・通勤・通学の人



応募方法

住所・氏名・電話番号・撮影場所・撮影日時を記入のうえ、議会事務局へ電子メール、もしくは郵送・持参してください。
(データで送る際はサイズ2MB以上3.5MB未満でお願いします)



応募上の注意

- ・市内で撮影された、カラー写真に限ります。
- ・応募写真に個人を特定できるような人物（第三者）が写っているとき、または撮影した対象物が個人の所有物である場合は応募者の責任で人物（被写体）、または所有者の承諾を得てください。
- ・採用された場合、表紙に氏名を掲載させていただきます。
- ・ご応募いただいた写真などは原則返却いたしませんので、あらかじめご了承ください。

選考方法

市議会広報編集特別委員会が選考します。

お問い合わせ

南房総市議会事務局
住 所：〒299-2492
南房総市富浦町青木28
電 話：0470-33-1111
メール：gikai@city.minamiboso.lg.jp

南房総市議会 YouTube チャンネルでライブ・録画配信しています。スマホでも視聴できます。

市ホームページ

市議会

市議会イマ-初中継 (QRコード)



からご覧ください。(配信期間は約3カ月です。)

6月定例会は
5月31日 (水)

午前10時から
予定しています

傍聴手続きは簡単!!

市役所2階で住所・氏名・年齢を書きだけです。



ここ最近の電気、燃油、卵 etc... が高騰し生活が苦しいとメディアが騒ぎ立てています。

国民の声だと政府に対応を迫り、電気、燃油に補助金を出させます。

補助金をだせばイノベーションを起こせません。

世界を見渡しても、全ての資源を輸入に頼る国の中で、日本の光熱費は高いわけではありません。

世界情勢を考えても今後、資源が安くなるとは考えにくく、トウモロコシ、小麦、大豆など穀物についても世界で需給が逼迫し、今後安くなる可能性は低いと考えます。

世界の中の一つの国、と考えることを忘れず「もったいない」を合言葉にこの難局を乗り越えたいと思います。